

大分労働局長による「長時間労働削減」に取り組む ベストプラクティス企業への職場訪問を実施します。

大分労働局では、11月の過労死等防止啓発月間において、「大分労働局過重労働解消キャンペーン」を展開し、長時間労働削減の取組を推進することとしております。

その取組の一環として、大分県において長時間労働削減等に向けて積極的な取組を行っている企業（ベストプラクティス企業）として選定した「大分キャノン株式会社本社」を大分労働局長が訪問し、以下のことを行います。

- 1 大分労働局長による各種取組の内容確認及び実施状況の現場視察
 - 作業能率を向上させるための「標準化タイム」の説明
 - ※仕事を1人で抱え込まず、チームで作業を行うためのマニュアル化タイム
 - ノー残業デーの社内アナウンス等の試聴
 - 傷病休暇など、法定以外の有給休暇
 - 多様な働き方を促進する労働時間 など
- 2 大分労働局長と労働組合幹部による意見交換
- 3 スライド等を用いた説明による各種取組の効果等の確認

この訪問を通じて、県内の多くの企業で長時間労働削減等の取組を進めていただくべく、参考となる具体的事例を紹介していきます。

※ 取材上の留意事項

(1) 取材を希望される報道関係の方は、必ず事前に監督課まで別紙のFAXで申し込みください。

※大分キャノンでは、防犯上等の関係から、事前に登録された方しか入場できないようになっています。入場される可能性のある方は、必ず、事前申し込みをお願いします。

(2) 当日の集合時間等詳細につきましては、申込みいただいた方に担当から連絡させていただきます。

(3) 現地では会社担当者の指示に従ってください。

大分労働局労働基準部監督課 あて

F A X : 0 9 7 - 5 3 7 - 7 4 2 2

参加者連絡票

報道機関名	
連絡先	
参加者	氏 名

期日：平成29年11月13日（月）